

炭素会計アドバイザー協会 リテラシー会員のご案内

炭素会計アドバイザー資格

温室効果ガス（GHG）排出量のネットゼロに向けた取り組みにおいては、「いかに減らすか」と同様に「いかに測るか」が極めて重要です。「炭素会計アドバイザー資格」は、国際ルールに準拠したGHG排出量の正確な算定および情報開示に対応できる人材の育成・輩出を目的として創設された民間資格です。当協会は、脱炭素への取り組みに不可欠な、国際基準に基づくGHG排出量算定手法の普及を目指しています。

多くの企業様に本資格を幅広くご活用いただくため、従業員数100名以下の企業を対象とした**「リテラシー会員」**を新設いたしました。

本会員制度では、入会費・年会費を**特別価格**に設定するとともに、3級・2級資格の講習受講料および資格試験受験料を**会員価格**にてご提供いたします。

脱炭素経営への理解を深め、さらには従業員一人ひとりのスキル向上に貢献することを目的としています。（資格の詳細につきましては、裏面および公式Webサイトをご参照ください。）

3級
講習

一般価格 6,380円

会員価格

3,300円

3級
試験

一般価格 9,680円

会員価格

6,160円

ご入会申込みの流れ

申込フォームに記載の規および注意事項をご確認のうえ、お申し込みください。

※個人情報の取り扱いについてはWEBサイトをご確認ください。

年会費：

30,000円

(税別)

入会金：

無料

- ①公式Webサイトの「リテラシー会員入会申込フォーム」に、必要事項を入力の上、送信を完了してください。
- ②当協会事務局からの案内に沿って、年会費の納入をお願いします。
- ③手続き完了後、貴社専用の会員IDをご案内します。
- ④受講/受験を希望される貴社従業員の方に、会員IDをお伝えください。
- ⑤講習/試験の申込時に会員IDを入力することで、会員価格が適用されます。
- ⑥お申込み等の詳細は、公式HPをご確認ください。

詳細はこちら



一般社団法人 炭素会計アドバイザー協会

営業時間 9:00~17:00 (土日・祝除く)

不明な点などはお気軽にお問い合わせください

E-mail: info@caai.or.jp

住所：愛知県名古屋市東区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル16階 株式会社ウェイトボックス内
(東京事務所) 東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町ビル3階 0 Club内

炭素会計アドバイザー資格とは

カーボンニュートラルに関する知識・実務ノウハウを体系的に習得し、自社の脱炭素経営への理解を深めるとともに、自社従業員のスキル向上に資する知識を習得できる資格制度です。

リテラシー会員は、**3級および2級資格を会員価格にて受講・受験いただけます。**

講習・試験区分		環境省認定制度	試験取得の要件/レベル	試験概要
3級	講習	脱炭素アドバイザー ベーシック認定	・脱炭素を巡る国内外の情勢について理解している。 ・カーボンアカウンティングのサイクルについて理解している。 ・国際ルールを重視したScope1,2,3算定の考え方を理解している。	試験時間：90分 出題方式：多肢選択・計算問題 出題数：50問 合格基準：70点
	試験			
2級	講習	脱炭素アドバイザー アドバンス認定	・脱炭素の経営上の重要性(リスク・機会)を理解している。 ・国際ルールに沿ったScope1,2,3排出量算定方法を理解している。 ・SBTの概要等について理解している。 ・GHG排出量の削減手法を理解している。	試験時間：90分 出題方式：多肢選択・計算問題 出題数：50問 合格基準：75%前後
	試験			
1級	講習	脱炭素 シニアアドバイザー 認定(申請中)	・脱炭素経営について、包括的なアドバイスが出来る。 ・SBTの認定要件を理解している。 ・GHG排出量計測方法や削減手法の例示が出来る。 ・排出コストの低減と移行措置コストの考え方を理解している。	試験時間：120分 出題方式：多肢選択・計算問題 出題数：70問 合格基準：80点水準
	試験			

*1級およびProfessional資格は一般価格でのご案内となります。

環境省認定制度 脱炭素アドバイザーについて

環境省が「脱炭素アドバイザー資格制度認定ガイドライン」に基づいて、脱炭素に関わる民間資格を認定する制度。日本全体の脱炭素化推進に向け、適切な知識を備えた人材が「脱炭素アドバイザー」として機能を発揮するために創設。この認定制度は、「ベーシック」、「アドバンス」、「シニアアドバイザー」の3レベルを設置。

「ベーシック」認定レベル

- ・脱炭素に関する顧客とのコミュニケーションの前線に立ち、顧客の状況に応じて必要対応を見定める営業職員
- ・気候変動対応の必要性の説明、脱炭素経営・温室効果ガス排出量削減に関する企業からの相談内容の把握ができる

「アドバンス」認定レベル

- ・脱炭素に関する顧客アドバイスの現場において、中核的な役割を果たす職
- ・脱炭素経営の重要性(リスク・機会)、温室効果ガス排出量の計測方法・削減手法について説明ができる

CDP教育&トレーニングパートナーに認定



2023年10月、一般社団法人炭素会計アドバイザー協会は、気候変動に関する世界的なNGOである一般社団法人 CDP Worldwide-Japan の教育&トレーニングパートナーに認定されました。CDPとのパートナーシップを通じて、環境情報開示の重要性を幅広く理解する人材を育成する教材開発や、サプライチェーン全体の脱炭素化に向けた支援を行ってまいります。



詳細についてはWEBサイトをご確認ください

<https://www.caa.or.jp/>



2026年6月版